

「東京電力自然学校」の概要

1. 東京電力自然学校とは

尾瀬・戸倉の原生自然や発電所敷地内の緑地、また、当間高原の里山環境など自社の保有する自然環境資産や周辺の自然環境を活用し、自然体験活動や人材育成など環境コミュニケーション活動としての、『東京電力自然学校』を2008年4月にスタートしました。この活動を通じて、地域社会、教育研究機関、NPO法人など各分野の皆様と連携しながら、豊かな自然と育む心を次世代に引き継ぐ活動を行っています。



尾瀬・戸倉

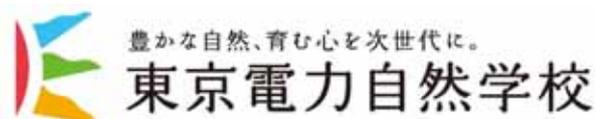


発電所緑地



当間高原

2. ロゴマークについて



太陽の光と、Earth（地球）、Energy（エネルギー）、Eco（環境・生態系）の3つの「E」をイメージしています。

色については、赤；太陽の輝き、青；水と空気、緑；みどりの森、茶；大地を表しており、多様な生物と環境を守り育てていく思いをロゴマークに込めています。

4. 専用窓口の設置について

専用窓口を通じて、具体的な活動のご案内やお客さまのご質問等におこたえいたします。【電話】03-6371-1049

（受付時間：土・日・祝日・年末年始を除く午前9時～午後5時）

5. 東京電力自然学校メールマガジンについて

旬な自然情報やイベント情報などを1～2回/月を目処にメールにてお届けします。東京電力自然学校のホームページにて登録できます（無料）。

<http://www.tepco.co.jp/eco/ns/index-j.html>